

ダーマペン治療説明と同意書

ダーマペンの特徴

ダーマペンは12本のマイクロ針を用いて、お肌に対して垂直に穴を開ける医療器具（アメリカFDA承認）です。高密度に穴を開けて、真皮にヒアルロン酸や成長因子を直接導入できるため、コラーゲンを増やし、より短時間で治療効果を引き出す事ができます。

☆当院では1本の中に成長因子、高濃度ヒアルロン酸、抗酸化物質やビタミンが入ったBENEVE Growth Factor シリーズという溶剤を使用し、より治療効果が高まります☆

従来の器具に比べて痛みや出血が少なく、表皮への損傷を最小限に抑えます。

機械が振動し穴をあける深さを0.25mm単位で調節しながら細かな治療をすることが可能になりました。

適応

- ・ ニキビや水ぼうそうの後のへこんだ傷跡（ざ瘡瘢痕）
- ・ 鼻や頬の毛穴
- ・ 妊娠線
- ・ しわ、小じわ、肌のはり

顔、身体に使用する場合の施術頻度について

- ・ 妊娠線を含む傷跡（場所は問わず）：6週間毎
- ・ 若返り：4週間毎

※ほぼ全てに適用できる、おおまかな目安です。

治療手順

- ・ 洗顔します。
- ・ 治療部位に局所麻酔クリームを塗布し、30分～1時間置きます。
- ・ 麻酔クリームをふき取り、消毒をしたあと成長因子溶液をぬって治療を開始します。
（針は一人ひとり、一回一回すべて使い捨てのものを使用しております）
痛みがある場合は深度を調整しますのでおっしゃってください。
- ・ 冷却マスクをして終了します。

経過・副作用

- ・ 直後はひりひりし、数日から一週間ほど赤み、乾燥、腫れ、紫斑、薄いかさぶたがつかます。
- ・ 当日から洗顔、入浴可能です（当日は化粧はしないでください。）。スキンケアは施術で

使用した成長因子溶液をお持ち帰り頂き、当日、翌日まで成長因子溶液のみを塗ってください（空気に触れると48時間で失活します）。化粧は翌日から可能です。

- ・考えうる副作用：細菌感染、かさぶた、炎症後の色素沈着、皮下出血、紫斑

以下の方には施術できません。

- ・出血傾向のある方は施術できません（抗血小板薬内服等）
- ・局所麻酔アレルギーの方は施術できません。
- ・妊娠中の方は施術できません。
- ・ケロイド体質の方
- ・酒さ
- ・尋常性ざ瘡（にきび）
- ・単純性ヘルペス
- ・いぼ
- ・皮膚硬化症
- ・バクテリア 真菌感染症
- ・開いた傷口
- ・日光角化症
- ・皮膚癌
- ・血友病

ダーマペンの施術に関して、小田ひ泌尿器科・ふみこ皮フ科、小田富美子より上記の説明を受け、同意します。

年 月 日

氏名
